

大町病院だより

9月15日
2005
第6号

編集・発行
市立大町総合病院
広報委員会

一億一千万円の

大北救急体制



診療部長
鎌倉 貞夫

『内科系医師1名、外科系医師1名、看護師2名、放射線技師・検査技師・事務職員各1名等のスタッフで、平日16時間、土曜日20時間、日曜日24時間の救急体制を構築する。』

施設は大町病院と安曇病院が交代で提供し、医師以外のスタッフは当該病院の職員とする。医師は当該病院の医師、開業医、大学からの若手パート医師で分担する。

一次医療(帰宅できるような軽症患者)と二次医療(入院が必要で、両病院で治療が完了できるような患者)を主に対象とする。救急医の専門外で対応できない患者の場合には、当該病院の各科オンコール医(拘束呼び出し医)に依頼する。さらに、当該病院の管理医としての当直医も救急医からの依頼があれば協力する。(病院当直医が

個人的に希望すれば救急医を兼ねることもできる)』

概ね、このような体制をとると救急患者はいつも2〜4名の医師に診てもらえることとなります。距離的に遠くなることもありますが、その代わり確実に診てもらえることとなります。

現在の救急は病院管理当直医師と開業医師が行っており、実は、どちらの場合でも通常勤務を超えた仕事をしているわけです。病院も救急担当医を別に置く事が理想ですが、医師人数に限りがあるので現状では不可能です。

このような状況下では、大北地域の医療スタッフが、なるべく平等に力を出し合って救急医療体制の充実を図る以外に道はないと考えます。

救急医療体制の充実には、住民から自治体に委託された問題であり、自治体は、あのために住民の税金を使うべきであります。表題の金額を大北地域の自治体で負担していただければ、すっきりした救急医療体制が整うのではないかと愚考しております。

病院理念 私たちは、温かな心の通う医療と看護を提供する病院を目指します



9月1日、社B&Gグラウンドで地震総合防災訓練が行われました。大町病院からは、医師1名・看護師2名・事務職員1名の「大町病院医療チーム」が応急救護とトリーシア訓練に参加しました。【関連記事2面】

トリーシア訓練に参加

▶トリアージタグ



災害時には トリアージ

多くの人を助けるために
4段階に分けて緊急治療

トリアージの判断基準 (治療搬送の優先順位)

- 赤** 1位 (I) 緊急治療を行えば助かりそうな人
(大量出血、頭部や胸部の外傷など)
- 黄** 2位 (II) 治療の必要性はあるが待機可能な人
(熱傷、多数または大きな骨折など)
- 緑** 3位 (III) 入院治療の必要がない人
(手や指の骨折、小さな傷や火傷など)
- 黒** 4位 (0) 死亡していたり、救命の見込みがない人

9月1日の「防災の日」に合わせて、大町病院では、トリアージの研修会を開き、職員にその重要性を伝えました。平成7年に発生した「阪神・淡路大震災」を契機に、トリアージの必要性が高まりました。今年4月に発生したJR西日本・尼崎での列車事故では、トリアージが功を奏し、負傷者の治療が、スムーズに行えたということです。

地震や事故などで、多数の負傷者や病人が出た時には、短時間のうちに、限りある医療材料とスタッフを使い、できるだけ多くの助かりそうな人を、助けなくてはなりません。そのため、負傷者や病人に、診察や治療、搬送にも優先順位をつけることになりました。これがトリアージ(負傷者の分別)です。

対応には、4段階の判断基準があり、トリアージタグ(負傷者の分別札)を付け、4色に色分けします。トリアージを行うのは、搬送の役割を担う救急救命士、治療を行う医師、時には看護師等です。負傷現場や患者集合場所、病院など、いたるところで行うこととなります。

大町病院では、災害などで負傷者が殺到した場合を想定して、災害マニュアルでは、玄関前に「トリアージポスト」を設け、対応することになっています。

***トリアージとは?**
災害時に、医療機能が制約される中、一人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うために、傷病者の重症度や緊急度によって、治療や搬送の優先順位を決定することです。

腎結石や尿管結石に

体外衝撃波碎石術が

できるようになりました

泌尿器科 井上 善博

腎臓で作られた尿は、尿管という管を通して膀胱に流れていきますが、そこに結石ができることがあります。できた場所により腎結石、尿管結石と呼ばれます。少々痛くても自然に石が体外へ出ればいいですが、出ない場合、以前は開腹または内視鏡的な手術が必要でした。

約20年前、体内にメスや内視鏡を入れることなく治療ができる、体外衝撃波碎石術(ESWL)が日本に導入され、医療保険が使えるようになりました。県内でも徐々に導入されてきました。

が、大町病院では今年装置を導入し、治療を始めました。

ESWLは体外で発生させた衝撃波を体内の結石に集束して伝播照射し、結石を破碎し、自然排石させるものです。一回の治療で数千発の衝撃波を照射しま

す。それなりの痛みがありますが、痛みに対する処置が必要で、

当院では痛み止めの注射だけでもできますし、全身麻酔をかけて行うこともできます。治療時間は約1時間で、入院期間は3〜4日、保険適応の治療です。

この治療は、泌尿器科専門医が行うことが義務づけられていますので、ご相談は当院泌尿器科外来までお願いいたします。

▶体外衝撃波碎石装置



職 場 紹 介

3階東病棟

患者さんの
生き抜く力を手助けします

看護師長 西沢 千文

3階東病棟は、整形外科と脳神経外科の患者さんをお世話させていただいています。整形外科は、高齢者の骨折が多く、75歳以上の方が半数を占めています。

入院は、骨折という一瞬の出来事により、生活全体にわたり行動範囲が制限され、不自由でストレスの溜まる日々を送らなければなりません。また、脳神経外科でも、脳梗塞や脳出血により、半身の動きや機能に障害が残り、言葉が出にくくなったり、言いたいことが言えなくなったりして、これまでの生活が一変してしまいます。

ることだと考えています。不自由でストレスの溜まる日々を少しでも快適に、楽しく過ごしていただくため、入浴のできない方には、ベッドごと浴室に行き、洗髪、手足を石けんで洗う等の配慮をしています。病状の許す限り、できるだけ早い段階で、入浴できるよう介助させていただいております。

また、病院が主催する七夕祭り(写真左)や、おやつバイキング等の行事には、ボランティアの協力により、多くの患者さんの参加がありました。その時の明るい笑顔は、私たちの励みになります。



さて、私たち3階東病棟の理念を①医療スタッフの連携を良くし、患者さんや家族の思いを反映した医療、看護を

提供しましょう②診療部と看護部が専門職として必要なことが言い合える職場環境を作りましょうとし、毎週、医師や看護師、理学療法士、ソーシャルワーカーの参加で、患者さん一人一人について、退院にむけてどのように治療・リハビリ・福祉との連携をとっていくかのカンファレンス(会議)を行い、患者さんや家族の想いを反映した看護を提供できるように、受け持ち看護師を中心とした、ケアの計画をたて実践しています。



▶ 3階東病棟のスタッフ

ちょっと教えて...

—No. 6—



心筋梗塞しんきんこうそくについて

内科 山田 博美

ヒトの体の中心には心臓があり、このポンプ作用により血液が人体を循環し、生命が維持されています。この心臓は例えてみれば拍動する筋肉の袋で、心筋活動自体にも血流を必要とし、これを供給するのが左右の冠動脈です。さて動脈硬化は加齢とともに進行し、動脈内腔直下に脂肪が蓄積し粥腫を形成、これが崩壊して冠動脈が閉塞されその灌流域の心筋が壊死するのが心筋梗塞です。

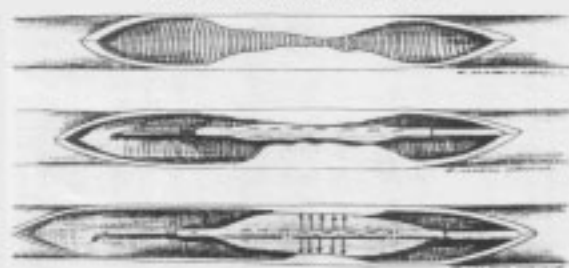
心筋梗塞の症状は胸部の激痛ですが、個人差もあります。初回の発作で亡くなる方も少なくなく、発症が疑われたら迅速に病院で受診することが肝心です。早期治療は一刻も早く閉塞冠動脈を再疎通させることですが、積極的方法は①冠動脈形成術②血栓溶解療法の一つです。確実なのは冠動脈形成

術ですが、冠動脈穿孔・不整脈・出血・塞栓症・心筋梗塞増悪等の重大合併症がありますし、血栓溶解療法にも出血の危険があり、病状による適応・不適応があります。実際には重大合併症の頻度はそれほど多くないものの、突然合併症の説明を聞いて驚かれ③保存的治療を選択される方もおられます。

当科で行った冠動脈形成術の成功率は90%を超えますが、危険度の高い場合は胸部外科のある信州大学や松本協立病院に転送しています。

なお、治療も大切ですが、その前に動脈硬化を予防することが重要で、最近注目されているメタボリックシンドローム(腹腔内脂肪蓄積・高脂血症・高血圧・高血糖)対策を強調しておきたいと思えます。

冠動脈形成術の原理



上：狭窄冠動脈内腔
中：収縮バルーン通過
下：バルーン膨張、狭窄拡張

「ボランティア」を始めて

副看護部長 高橋 真知子

地域に開かれた病院を目指し、ボランティアを受け入れて2か月が過ぎました。受け入れに当たって、社会福祉協議会ボランティアコーディネーターの田辺あつ子さんをお招きし、ボランティアと職員を含め4回の講習会を開きました。

現在5名の方が、外来で車椅子移動、院内の案内、不布切りなどに従事していただいています。ボランティアの方が外来を巡視してくださることで、細やかな気づきがあり、玄関マットの撤去やトイレ掃除の回数を増やすなど改善することができました。

月1回のボランティア会議では、「駐車場係として男性の参加もほしい」「車椅子の後ろに荷物が入る袋があると便利ね」「駅や近くの耳鼻科への地図があるといい」など和やかな中にも、いろいろなアイデアが出てきて、今後の発展を期待させるものでした。

また、募集した不布の提供につきましても、40名の方からご協力いただき、お礼申し上げます。

今後とも随時ボランティアを募集して、皆さんの力をお借りしながら、より良い病院を目指して行きたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



▶ 来院者の介助をするボランティア(右)

「地域連携」 かかりつけ医からの 紹介状で予約完了に

地域医療連携室

篠崎 ヤヨヘ

地域医療連携室では、かかりつけの先生から、当院へ紹介される患者さんの予約受け付けを、6月から行っています。

当院での診療・検査が必要となった場合に、かかりつけの先生からFAXで連携室に紹介状による予約が入ると、直ちに日時を調整し、予約完

了連絡票を返送して、患者さんに渡していただいております。

紹介状により予約をされま

すと、

①予約のために病院へ来る必要がありません。

②来院当日は受け付けの必要がありません。受診する科の窓口でカルテを用意してお待ちしております。

③診察の待ち時間の短縮が図れます。

④紹介状により病状がよくわかり、適格な診療に結びつきます。また、検査や薬の重複を防ぐことができます。

このように、紹介状により地域の医療機関の先生方と連絡を密に取り合って、患者さんにとって継続性のある適切な医療を行えるよう地域医療連携を推進して行きます。

なお、来院される時は直接、外来診療科へ行って紹介状を窓口へお出しください。

また、紹介状とともに健康保険証、老人医療受給者証等と一緒に持ちください。

平成18年度新規採用職員募集につきましても、庶務課まで問い合わせください。

奨学金制度

大町病院では助産師・看護師になろうとする人で、

その学校の学校・学院に在学している人、または入学が確定している人に、奨学金を貸与する制度があります。

■奨学金の範囲 月額3万円

■貸与の条件 学校等を卒業後、引き続き大町病院に勤務。貸与した奨学金の返済は、一定の条件を満たせば全額免除されます。

■問い合わせ 庶務部庶務課庶務係

内線 2217

「この仕事を選んだわけ」

看護師 中村 佳奈子

幼い頃から漠然と看護師になりたいという思いがあったと思います。その頃はまだ本当になんとかなくといった感じでした。将来を決めるにあたり、本気で看護師を目指そうと思ったきっかけとなったのは、入院したときの看護師さんの姿でした。

まだ子供だった私には、入院なんて不安でいっぱいでした。とくに入院初日は、親が帰ってしまった後の寂しさに泣きそうでした(笑)。そんな

ときに優しく声をかけてくれる看護師さんにとっても励まされました。

ありきたりな話ではあるのですが、これが看護師になるうと思っただけのきっかけでした。自分に看護師なんてできるのか悩みながらも、あ

ときの思いは忘れられず、結局この道を選びました。初心を忘れずに、これからもがんばります。(平成16年から5階東棟勤務)

人事異動

【退職】 5月31日付

中沢 昌樹 診療部

泌尿器科医長

6月30日付

山崎 礼子 看護部看護師

《編集・発行》

〒398-0002 大町市大字大町3130

市立大町総合病院 広報委員会

TEL0261-22-0415

FAX0261-22-7948

ホームページ

<http://www.city.omachi.nagano.jp/hospital>

ご意見・ご感想をお寄せください

一泊ドック健診希望者募集のお知らせ

健康管理室

みなさん、今年度の健康診断はお済みになりましたか？まだ受けていない方、当院の一泊ドックの定員に若干の余裕があります。是非この機会に、お受けください。

1年に1度は健康診断を受け、病気の早期発見・健康状態のチェックに役立ててください。

なお、日帰り健診は大変混み合っていますが、ご希望の方はお問い合わせください。

◇健診日・人数 火～水または木～金の1泊2日（完全予約制） 定員：各6名

◇健診の内容

血液・尿・便・糖負荷試験・胸部レントゲン(正面・側面)・心電図(安静時・負荷試験後)
 腹部超音波・肺機能検査・眼底写真・直腸診・胃(カメラかバリウム)・内科診察・保健指導
 女性：乳房触診・婦人科(内診・頸部細胞診) 男性：前立腺腫瘍マーカー
 オプション検査：腫瘍マーカー・血圧脈波検査・マンモグラフィー(女性)(別途料金)

◇料金・助成金等

加入保険	年齢	助成金	自己負担金	申し込み後の手続き
大町市 国民健康保険	～34歳	なし	66,150円	日程表・保険証・印鑑を持って、市役所市民課国保担当窓口で申請してください。助成券が発行されます。
	35～59歳	40,000円	26,150円	
	60～64歳	30,000円	36,150円	
	65歳以上	20,000円	46,150円	
社会保険 共済組合 その他	各団体の補助額により、自己負担額が異なります。詳しくは、会社等の担当者へお問い合わせください。			共済等、各団体へ申請してください。受診券が発行されます。
個人の方	全額自己負担		66,150円	手続きの必要はありません。

◇申し込み方法

お手元に保険証をご用意いただき、大町病院・健康管理室(22-0415代表)へお電話ください。もしくは直接健康管理室(西病棟・3階)へお越しください。

また、健康診断にかかわるご相談も承りますので、お気軽にお電話ください。

健診日の1か月～1か月半前に、書類・検便容器をお送りします。

◇健診当日

8時30分までに西病棟3階・健康管理室の横、一泊ラウンジまでお越しください。

時間に遅れる場合は、必ず連絡をいただきますようお願いいたします。

◇持ち物

保険証(老人医療受給者証)、受診券または助成券(ある方)、質問表、検便は必ずお持ちください。

大町病院では脳ドック・骨ドックも行っています。

こちらもぜひ、ご利用ください。問い合わせ・申し込みは、各担当外来まで。

	検査日	結果説明	担当外来	料 金	
				Aコース(血液検査等無し) / Bコース(※有り)	
骨ドック	毎週月曜日	翌週水曜日	整形外科	A: 8,400円	B: 10,500円
脳ドック	毎週木曜日	翌週月曜日	脳神経外科	A: 15,750円	B: 19,950円

外 来 診 療 表

一般外来		月	火	水	木	金	土
内 科	1 診	山田 博美	林 元則	野村 洋	吉江 雅信	北原 修	岡田(信大)
	2 診	百瀬 邦夫	鈴木(信大)	百瀬 邦夫	鈴木(信大)	神田(信大)	
	3 診	吉江 雅信 消化器	北原 修 (腎臓・糖尿病)	山田 博美 (循環器)	林 元則 (循環器)	野村 洋 (呼吸器)	
外 科	高木 哲 秋田(信大)	小林忠二郎 飯沼 伸佳	高木 哲 飯沼 伸佳 (信大)	飯沼 伸佳 中川(信大)	小林忠二郎 飯沼 伸佳	小松 (信大)	
泌 尿 器 科	井上 善博	柳沢 温	(信大)	井上 善博	柳沢 温	井上 善博	
皮 膚 科	松本 祥代	松本 祥代	*1松本祥代	(信大)	松本 祥代	松本 祥代	
整 形 外 科	下川 寛一 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川(第2・4水) 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川 寛一	*3下川・伊藤 (信大)	
耳 鼻 咽 喉 科			*2(信大)午後診察			(信大)	
眼 科	黒田(信大)		山本(信大)		中村(信大)	山本(信大)	
小 児 科	大嶽 富夫	遠藤 優子	大嶽 富夫	遠藤 優子	上條(信大)	*3大嶽・遠藤 (信大)	
産 婦 人 科	深松 義人	竹内はるか	(信大)	深松 義人	竹内はるか	(信大)	
脳 神 経 外 科	宮武 正樹	宮武 正樹	(信大)	宮武 正樹	宮武 正樹	宮武 正樹	
形 成 外 科		(信大)					

*1=皮膚科の1日診療です。(午後は原則として園児～高校生と慢性疾患を対象にして診察。受け付けは午後3時まで)

*2=耳鼻科の午後診療は午後2時から5時までです。(受け付けは午後3時30分まで)

*3=整形外科・小児科の土曜日は交代制

外科専門外来

心臓・血管外来 第2・4火曜日 午後2時～5時 担当：信大心臓血管外科医師

小児科専門外来

腎臓・血液など慢性疾患外来	月曜日 午後	担当：大嶽	神 経 外 来	水曜日 午後	担当：大嶽
循環器外来、乳児健診、発育外来	火曜日 午後	担当：遠藤	予防接種【予約制】	第2・4木曜日午後	担当：遠藤

相談・教室

母 親 学 級	産婦人科病棟	第2・3・4木曜日	栄 養 相 談	栄養室	随時
パパ・ママ学級	産婦人科病棟	第2・4土曜日	医療福祉相談	医療福祉室	毎日
母乳育児相談	産婦人科病棟	毎週水曜日午後【予約制】	ストーマ相談	外来外科	第2木・4火【予約制】
糖 尿 病 教 室	内科外来	第2・3水・金曜日			

ドック・健診

人間ドック(1泊2日)	健康管理室	火・水曜日および木・金曜日【予約制】	骨ドック	整形外科外来	月曜日【予約制】
日帰り健診	健康管理室	月・火・木・金曜日【予約制】	脳ドック	脳神経外科外来	木曜日【予約制】

受付時間

◇耳鼻咽喉科 午前8時～午後3時30分
◇そのほかの科 午前8時～11時30分
(各科とも土曜日は10時30分まで)

診療

各科とも9時から
◇第1・第3・第5土曜日は休診です。
◇皮膚科は水曜日の午後も診察します。

◇耳鼻咽喉科は毎週水曜日の午後と、第2・4土曜日の午前が診療となります。
◇形成外科は火曜日の午前が診療となります。
◇診察券(プラスチックのカード)は全科共通です。忘れずにお持ちください。
◇再来の予約診療もご利用ください。自動受付機は午前8時～受け付けています。
◇この外来診療表は、病院のホームページにも掲載しています。